任意接種

# インフルエンザワクチン（注射）

注射（不活化ワクチン）

インフルエンザにかかりにくくし、かかっても重くなりにくくします。

## 対象年齢・回数・間隔

| | |
|---|---|
| **生後6か月〜12歳** | **2回**（2〜4週間あけて。4週間がおすすめ） |
| **13歳以上** | **1回** |
| **おすすめの時期** | 流行前の10〜11月ごろ。毎年受けます。 |
| **ほかのワクチンとの間隔** | 決まりはありません。同じ日（同時接種）にも、前後どの日にも受けられます。 |

## 副反応と接種後の注意

- 接種した場所が赤くなる、腫れる、痛むことがあります。
- 発熱やだるさが出ることがあります。
- 接種後**30分**ほどは、何かあったときに**すぐクリニックに戻れる場所**で様子を見てください。
- 当日の**入浴はできます**。接種した場所はこすらないでください。
- 当日は激しい運動は控えてください。

**卵アレルギー**のあるお子さまは、事前にお知らせください。

**すぐ受診・連絡してほしいとき：**高い熱が続く、けいれん、ぐったりしている、顔色が悪い、じんましん・息苦しさ、接種した部位が大きく腫れて痛がる など

## 持ち物・当日の注意

- **母子健康手帳**
- **予診票**（当院ホームページからダウンロードして、事前に記入してください。ご用意できない場合は窓口でお渡しします）
- 朝、おうちで**体温を測って**きてください。37.5℃以上の場合は接種できません。
- 体調が悪いとき、最近かぜや感染症にかかったときは、ご来院前にお電話でご相談ください。

**がんばったね！**

注射をがんばったお子さまを、たくさんほめてあげてください。
「よくがんばったね」のひと言が、次の接種の勇気になります。

© 2026 くつまこどもクリニック　TEL 045-901-0011　2026年11月改訂　無断転載・複製を禁じます